

## 平成 28 年度事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日)

### 《実施事業》

#### 1. 支援事業

熊本地震発生後に熊本市へ 19,000 円を寄付。

#### 2. Import Watch of the Year (IWY) 事業

来年度開催予定の第 3 回 IWY へ向けて準備作業を行う。

#### 3. 年鑑

平成 28 年 12 月 第 55 版の時計ブランド年鑑を発行、52 ブランド掲載。

#### 4. 広報

ホームページにて協会活動、百貨店ワールドウォッチフェアの開催案内等を広報。

#### 5. 時計技術講習会

5 月~7 月に 10 回コースの第 18 回時計技術講習会を開催。

### 《その他の事業》

#### 1. CWC テキスト

CWC テキスト第 3 刷を 7 月より販売開始。

7 月に上級 CWC テキスト発行、販売開始。

#### 2. CWC 資格検定制度

7 月に CWC 取得者、協会員、賛助会員、一般対象セミナー及び懇親会を開催。

7 月に第 4 回 CWC 取得者対象ブラッシュアップ技術講習会を開催。

10 月に第 1 回 CWC 時計画像撮影講座を開催。

10 月に第 1 回上級 CWC 対策講座を開催。

11 月に第 3 回 CWC 工場見学会を開催。

11 月に第 1 回 CWC 銀座時計ブティック見学会を開催。

平成 29 年 1 月に第 6 期 CWC 資格検定筆記試験と第 1 期上級 CWC 資格検定筆記試験を実施。  
実技実習を経て最終 291 名が CWC 会員に登録。第 1.2.3.4.5 期と合わせて 1982 名が CWC  
取得者となる。

上級 CWC 資格検定筆記試験、合格者数 94 名。

貸借対照表  
平成29年3月31日現在

科目	合計
I 資産の部	
1、流動資産	
現金預金	41,706,284
売掛金	261,840
前払掛金	0
棚卸資産	9,745,842
立替金	0
流動資産合計	51,713,966
2、固定資産	
(1) 基本財産	
基本財産	21,820,000
基本財産合計	21,820,000
(2) 特定資産	
退職給付引当資産	4,436,240
特定資産合計	4,436,240
(3) その他固定資産	
建物	52,469,549
土地	82,181,818
電話加入権	201,151
その他固定資産合計	134,852,518
固定資産合計	161,108,758
資産合計	212,822,724
II 負債の部	
1、流動負債	
未払受金	17,816
前払受金	0
預り金	150,540
未払法人税等	969,900
未払消費税等	717,800
流動負債合計	1,856,056
2、固定負債	
退職給付引当金	4,436,240
固定負債合計	4,436,240
負債合計	6,292,296
III 正味財産の部	
1、指定正味財産	
指定正味財産合計	0
2、一般正味財産	
その他一般正味財産	206,530,428
一般正味財産合計	206,530,428
(うち基本財産への充当額)	( 21,820,000 )
正味財産合計	206,530,428
負債及び正味財産合計	212,822,724

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

科目	合計
I 一般正味財産増減の部	
1、経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	[ 5,469 ]
特定資産運用益	[ 728 ]
受取入金	[ 50,000 ]
受取業会費	[ 16,560,000 ]
受取業収入	[ 45,324,578 ]
受取寄付	[ 0 ]
雑収	[ 328,958 ]
経常収益計	62,269,733
(2) 経常費用	
事業費	[ 65,618,663 ]
管理費	[ 8,856,352 ]
経常費用計	74,475,015
当期経常増減額	△ 12,205,282
2、経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,175,182
一般正味財産期首残高	219,705,610
一般正味財産期末残高	206,530,428
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	206,530,428

## 損益予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日

科目	合計
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	0
特定資産運用益	0
受取会費	16,800,000
事業収益	50,841,000
雑収益	150,000
<b>経常収益計</b>	<b>67,791,000</b>
(2) 経常費用	
事業費	65,754,000
管理費	9,596,000
<b>経常費用計</b>	<b>75,350,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 7,559,000</b>
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	0
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用	0
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>
他会計振替額	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 7,559,000</b>
一般正味財産期首残高	206,530,428
一般正味財産期末残高	198,971,428

## 平成 29 年度事業計画

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日)

### 《実施事業》

1. 支援事業  
支援事業内容を検討。
2. Import Watch of the Year (IWY) 事業  
第 3 回 IMPORT WATCH OF THE YEAR を開催。
3. 年鑑  
平成 29 年 12 月 第 56 版の時計ブランド年鑑を発行。
4. 広報  
ホームページにて協会活動、百貨店ワールドウォッチフェアの開催案内等を広報。  
MIPRO 主催、模倣品対策検討会に検討会員として参加する。  
プレス懇親会を 9 月に開催する。
5. 時計技術講習会  
5 月~7 月に 10 回コースの第 19 回時計技術講習会を開催。

### 《その他の事業》

1. CWC テキスト  
CWC テキスト第 3 版を継続販売する。  
上級 CWC テキストを継続販売する。
2. CWC 資格検定制度  
7 月に CWC 取得者、協会員、賛助会員、一般対象のセミナー&懇親会を開催。  
7 月か 8 月に第 5 回ブラッシュアップ技術講習会を開催。  
上級 CWC 対策講座を 10 月か 11 月に開催する。  
工場見学会・時計ブティック見学会を 11 月に開催する。  
CWC の一般認知度を上げるよう PR 活動を行う。  
  
平成 30 年 1 月に第 7 期 CWC 資格検定筆記試験を実施。3 月に実技実習を実施して登録。  
平成 30 年 1 月に第 2 期上級 CWC 筆記試験を実施。